家庭数



よこどっ子

千葉市立横戸小学校
学校だより第７号
令和８年１０月３０日(金)
〒262-0001
千葉市花見川区横戸町 1005
TEL043-259-5588

最高のチームで踏み出す一歩　～全校遠足と防犯訓練～　　校長　渡邉 泰弘

１０月１４日から新たに後期が始まりました。「チーム横戸」の最初の歩みとして、今月は心が弾む全校遠足と、身を引き締める防犯訓練という、子供たちの成長や学校生活のメリハリには欠かせない大切な行事を行いました。

まず、後期のスタート直後の１５日には、心配された雨に降られることもなく天候に恵まれ、待ちに待った**「千葉開府９００年記念・全校なかよし遠足」**を無事に実施することができました。出発式では、私もユニホーム姿で「よーく見て歩くこと」という作戦を伝え、元気にプレイボールとなりました。今年はサイクリングロードが使えず、新しい特別なコースに挑戦しましたが、６年生のリーダーたちが何度も後ろを振り返り、下級生を優しく先導する姿は最高学年としての頼もしさにあふれていました。目的地の花島公園に新設された「だれもが遊べる広場」でも、子供たちは約束をしっかり守り、遊具を譲り合って仲良く遊ぶことができました。美味しいお弁当をいただいた後、班ごとにゴミ拾いをして、解散式を行いました。異学年の仲間と力を合わせてすばらしい姿を見せてくれたよこどっ子たちに、私は「今日の開幕戦はチーム横戸の大勝利です！」と大きな拍手を送り、全員で安全に下校しました。朝早くからのお弁当の準備や温かい送り出しに、心より感謝申し上げます。

このように学校が子供たちにとって「楽しい場所」であるためには、何よりもまず「安全で安心できる場所」でなければなりません。大阪教育大学附属池田小学校の悲しい事件から２５年が経ち、昨年５月にも東京都立川市の小学校で不審者侵入事件が起きるなど、学校の安全管理は決して風化させてはならない最重要課題です。全校遠足の翌週の２１日、本校では千葉北警察署のご協力をいただき、不審者侵入を想定した**「防犯訓練」**を行いました。訓練では、昇降口からの不審者侵入に対し、職員室への迅速な連絡、侵入者に気付かれない放送、各学年の教室の封鎖を実施しました。さすまたを持った複数の職員が現場へ駆けつけ男を制圧する実践的な訓練を行い、その後は子供たちも警察の方から「自分の命は自分で守る」ための身の守り方について真剣にお話を伺いました。





全校遠足で見せてくれた「お互いを思いやる優しさ」と、防犯訓練で引き締めた「命を守る真剣さ」。この２つが揃ってこそ、横戸小学校はさらに強くて優しい「最高のチーム」になれると思います。

子供の安全確保のため、学校では児童への指導と共に、児童登校後の校門や昇降口の扉の閉鎖を徹底してまいります。あわせて、ご来校の際は必ず、職員玄関受付で所定の手続きをお願いしております。職員からも積極的に声をかけさせていただきますので、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。